

Q 大学生ですが、学生団体でも応募は可能ですか？

A →可能です。法人格のない任意団体の場合でも、団体規約などが必要となりますので、必要書類のご準備をお願いします。

Q 公募プログラム 2024 では、具体的に何が無料になりますか？

A →会場使用料と附属設備使用料が無料になります。具体的には、楽屋、楽屋備品、照明機材、音響機材等です。団体様で必要な手配は舞台の搬入・搬出にかかるスタッフや、実際のオペレーター、レセプションистなどになります。

Q 公募プログラム 2024 に採択されなかった場合、貸館として利用したいが、可能ですか？

A →可能です。不採択となった団体にも結果通知を郵送で行います(6月下旬予定)。

Q 劇場の使用者登録はすでに済んでおり、団体の規約などを提出しました。公募プログラム 2024 に応募するために、もう一度書類を提出する必要はありますか？

A →はい。公募プログラム 2024 の応募いただくには、必要書類を一式提出いただく必要があります。

Q 事業実施までに、内容が変更になった場合、連絡が必要ですか？

A →はい。未定だった箇所が決まったり、一度決まっていた内容が変更になった場合は、A4 サイズの任意書式にて、変更内容を直ちにご報告ください。あまりに大きな変更の場合、採択が取り消しになる場合がありますので、内容を十分に検討の上、応募してください。

Q 応募件数に上限はありますか？

A →応募件数に上限はありませんが、各年度につき 2 事業以上採択されることはありません。

Q 中・小劇場以外の場所を使用することはできますか？（大劇場、アートサロン、劇場入口ロビー、ホワイエ、千日前スクエアでの公演など）

A →公募プログラム 2024 としては、中・小劇場のみを対象とします。稽古場として練習室の利用は可能です。事前に申請が必要となりますので、採択後にご相談ください。

Q ピアノ調律料やインターネット設置工事は附属設備使用料に含まれますか？

A →調律料やインターネット設置工事は含まれません。手配については個別に相談ください。

Q 楽屋の利用も可能ですか？

A →可能です。中劇場の楽屋は 8 室あります。小劇場の楽屋は 4 室のみになります。

Q 候補日がすでに公演の開催日程として決定しているのですか？

A →決定しています。候補日程のなかで調整させていただきます。

Q 候補日の全日程を使用する必要がありますか？

A →使用可能な最大日程を提示しています。必ずしも全日程使用する必要はありません。

Q 劇場の空き状況はどこで見ればわかりますか？

A →空き状況は岡山芸術創造劇場予約管理システムをご確認ください。
<https://p-kashikan.jp/ocac/index.php>

Q 採択団体がキャンセルした場合はどのようになりますか？

A →ヒアリングにて、事業実施可能性について確認させていただきます。

Q 駐車場はありますか？

A →主催者用に数台あります。鑑賞されるお客様用の駐車場はございません。

Q 中劇場の搬入経路はどこですか？ 何トンまで可能ですか？

A →中劇場は11トン1台ずつまで可能です。

Q 採択された場合、会場使用料・附属設備使用料が無料になるが、助成事業を別でもらうのは可能ですか？

A →岡山市の補助金の併願はできません。文化庁や県などの助成金は申請可能です。

Q 採択された場合、使用者登録は必要ですか？

A →必要です。

Q 応募事業の希望日程がバッティングした場合はどのように調整するのですか？

A →審査により採択団体を1団体に決めさせていただきます。(抽選等はいりません。)

Q チケット売上を計上して良いですか？

A →チケット売上を計上して問題ありません。ただし事業が赤字になった場合でも補填はありません。

Q 岡山市内に拠点を有する団体しか応募できないです？

A →主に岡山市内で文化芸術活動を行っている団体(それが客観的に確認できる資料の提出が必要です。)であれば応募可能です。

Q 物販の実施は可能ですか？

A →可能です。主な公演に付随する程度の物販でお願いいたします。

Q 希望する日程候補が複数可能ですが、書類は二通り必要ですか？

A →一式で構いません。公演日時の欄に複数日書き込みください。

Q 小劇場で日本舞踊の公演を検討している。小劇場に所作台はありますか？

A →所作台の使用は基本的に大劇場、中劇場を想定しています。小劇場での使用を検討される場合は事前にご相談をお願いします。また、所作台の設置作業については団体様にてご負担をお願いいたします。